

h 広報 ひがしよしの

2024
（令和16年）
5月号
Vol. 613

宝蔵寺のシダレザクラ

今年もたくさんの方がカメラ片手に訪れ、ベストショットを探していました。



第19回東吉野小学校入学式



入学式の様子

4月9日、第19回東吉野小学校入学式が行われました。
 8名の新生を大きな拍手で迎えた後、国歌、校歌斉唱では大きな歌声が、新生氏名点呼では、元気いっぱいの声が体育館に響きわたりました。
 その後、教科書を受け取り、城之内校長、橋本教育長による式辞、告辞、水本村長、大丸村議会議長の祝辞、また在校生のお迎えの言葉や歌を心に刻み、先生や在校生たちにとっても暖かく迎えられました。

第52回東吉野中学校入学式



入学式の様子

4月10日、第52回東吉野中学校入学式が行われました。
 小学校を卒業し、期待に胸を膨らませ入学式を迎えた新生7名が大きな拍手に迎えられ入場し、国歌、校歌斉唱の後、氏名点呼が行われ一人ひとりが落ち着いた雰囲気です事をしました。
 その後、山崎校長、樋口教育長職務代理による式辞、告示、水本村長、大丸村議会議長の祝辞が述べられ、新生は真剣な様子で聞いていました。
 在校生代表による歓迎のことばの後、新生を代表して大西芭奈さんが力強く誓いのことばを述べ、中学校での新しい生活に期待と希望を膨らませていました。

第10回東吉野こども園入園式

4月11日、第10回東吉野こども園入園式が行われ、3歳児2名が幼稚園に入園しました。

式中の新入園児は少し緊張した様子でしたが、在園児のお兄さん、お姉さんの元気な歌声で迎えられ、行儀良くお話を聞いていました。

橋本園長、松久保教育委員、水本村長、大丸村議会議長によるお祝いの言葉などが述べられ、2名の園児たちの入園をお祝いしました。



入園式の様子

東吉野小学校お花見弁当給食実施

4月10日、小川宝泉寺横の桜の下や、天誅義士石碑前で恒例のお花見弁当給食が行われました。

花吹雪の中、在校生も、前日に入学式を迎えた新入生も仲良く元気に新6年生が考えたメニューのお花見弁当を楽しんでいました。



春の交通安全県民運動

全国で4月6日から15日まで春の交通安全県民運動が10日間実施され、これに伴い8日の午後には小川の千代橋で関所を設け、県交通安全協会東吉野分会、桜井警察署、小川駐在所及び高見駐在所、村からは水本村長他役場職員が、通行するドライバーに「安全運転でお願いします」と安全運転啓発物品を手渡ししながら交通安全の呼びかけを行いました。

また、10日には桜井警察署と管内市村による交通安全キャラバン隊が来村し、キャラバン隊長のナポくんから交通安全メッセージを受け取りました。日頃から交通ルールを守り、交通事故の無い安全安心な地域の実現を目指しましょう。



交通安全県民運動の様子



ナポくんが来庁されました

「能登半島地震」の義援金を寄託

3月28日、水本村長と大丸村議会議長が、村民の皆様から募金箱にお寄せいただいた義援金や、村、理事者、村議会議員の方々の義援金を合わせて、140万2371円を日本赤十字社奈良県支部に寄託しました。

村民の皆様をはじめ多くの方からお寄せいただいた暖かい真心に感謝いたしますと共に、今後も義援金の受付窓口として、役場、ひよしのさとマルシェ、たかすみの里、やはた温泉、ふるさと村の窓口に募金箱を設置させていただいておりますので、皆様の暖かいご理解とご協力をお願いいたします。



義援金を寄託する水本村長（中央）と大丸村議会議長（左）

村から	1,000,000円
村民一同として 募金箱、理事者、議会議員	402,371円
合計	1,402,371円

東吉野村サテライトオフィス（旧JA小川支所） 開所式

東吉野村サテライトオフィスに入所する企業が決定し、4月4日、水本村長、村議会、小川区長ほか地元関係者、県南部東部振興監、入所する企業からFc Studio Unlimited代表者フィリックス・コンラン氏など約30名が出席して開所式を行いました。

今回入所する企業の代表者であるフィリックス氏は、世界的デザイナーであるテレンス・コンラン氏の孫にあたる注目の若手デザイナーで、英国で設立した自身のデザイン事務所のサテライト展開先として東吉野村を選ばれ、スピーチでは「村の明るい未来を共に築きましょう」と話されました。



テープカットの様子



サテライトオフィスの外観、内装

地域おこし協力隊、集落支援員活動報告会

3月30日、村民民ホールで地域おこし協力隊、集落支援員活動報告会が行われました。

この報告会は本村で平成26年度から受け入れております地域おこし協力隊と、卒業後も本村で活動している集落支援員が、自分の言葉で活動内容を報告すると共に、村民の皆様へ活動について理解を深めてもらうために開催されました。

報告会では10名の地域おこし協力隊員、支援員がそれぞれの活動について報告を行いました。



報告会の様子



報告を行った10名の参加者

ゲートボール大会

3月22日大字小ゲートボール場にて、村体育協会主催のゲートボール大会が開催されました。

当日は素晴らしい天候に恵まれ、最高のゲートボール日和となりました。

21名の方が参加され、各チームに分かれてリーグ戦を行い、白熱した戦いを繰り広げ、見事「④チーム」が優勝され、「①チーム」が準優勝、「③チーム」が3位に入賞されました。



プレーの様子



優勝された「④チーム」のみなさんと
左 津川村体育協会会長 右 橋本教育長

グラウンド・ゴルフ大会

3月30日、村運動公園にて、村体育協会主催のグラウンド・ゴルフ大会が開催されました。

19名の方が参加され、前日までの雨でグラウンドが難しいコンディションだったものの、ホールインワン等の好プレーも見受けられ真剣にプレイに励まれていました。



プレーの様子



右から

村体育協会 津川幸雄会長

二位 柳井 齊邦 さん

一位 辻 清次 さん

三位 福井 康男 さん



健康のひろば

5月の保健事業

お問い合わせは
住民福祉課へ

☎42-0441

**子育てサロン
(びよびよサークル)**
とき 5月15日(水)
午前10時～11時
役場1階会議室

ところ 就学前の子どもと保護者、妊婦

対象 体重測定・育児相談・保護者同士の交流

内容 参加ご希望の方は、5月13日(月)までに住民福祉課へご連絡ください。

申込み

申し込み 参加ご希望の方は、5月13日(月)までに住民福祉課へご連絡ください。

悩みごと相談所

臨床心理士が、様々な悩みにカウンセリングをしながら具体的なアドバイスを行います。

相談された内容は秘密厳守されます。仕事や人間関係、子育ての悩みなど、どんな事でもお気軽にご相談ください。

とき

5月18日(土)
午前10時～午後4時
(正午から1時までを除く)
役場1階会議室

ところ

申込み ご希望の方は、5月16日(木)までに住民福祉課へご連絡ください。【相談者1人につき1時間、1日5名まで】

乳幼児健診

とき 5月23日(木)

受付…午後1時30分～2時
役場3階会議室

対象 乳児健診

生後3ヶ月～14ヶ月の乳児

1歳6ヶ月児健診

R4年10月～R4年12月生まれ

2歳児健診

R4年4月～R4年6月生まれ

3歳6ヶ月児健診

R2年10月～R2年12月生まれ

※対象者には、個別通知いたします

内容

身体測定、内科診察、歯科診察、栄養・歯科・育児相談

(希望者にはフッ化物塗布をおこないます)

※欠席される場合は、事前に住民福祉課までご連絡ください。

集合健診(特定健診・各種がん検診)のご案内

今年度の集合健診の予約受付は、5月7日(火)から開始します。健診の日時等詳細については広報折り込みの「東吉野村各種健診・検診日程」をご覧ください。

なお、子宮頸がん個別検診は5月より開始します。ご希望の方には問診票をお渡ししますので、事前に住民福祉課へお問い合わせください。

風しん抗体検査・予防接種についてのお知らせ

昭和37年4月2日から昭和54

年4月1日の間に生まれた男性は、風しんの予防接種を受ける機会がなかったため抗体保有率が低くなっています。対象者には以前にクーポン券を郵送していましたが、国の方針により期間が延長され令和7年3月まで引き続き使用することが出来ます。ぜひこの機会に検査を受けましょう! 村の集合健診での検査を希望される場合は事前予約が必要です。クーポン券を紛失された方、また新たに本村に転入された方については、クーポン券を発行しますので、該当される方は住民福祉課へお問い合わせください。

母子健康手帳の交付について

医療機関などで妊娠の診断を受けたら妊娠届を提出してください。母子健康手帳と妊婦健康診査補助券をお渡しします。詳細については、住民福祉課までお問い合わせください。

子育て世代包括支援センターのお知らせ

妊娠・出産・子育てに関する悩みに対応する窓口として、子育て世代包括支援センターを設置しています。妊婦さんや乳幼児の保護者の不安や悩み、育児などの相談にお答えします。お気軽に住民福祉課へご相談ください。

子どもの急な病気やけがで受診を迷ったら、#80000をプッシュ!

子どもが夜間や休日に突然体調が悪くなったときや急にけがをして受診を迷うとき、看護師や医師に無料で電話相談できるのが「#80000」ことも救急電話相談です。

奈良県内に住む15歳未満の子ども及びその家族等が対象です。電話がつながりにくいときは奈良県救急安心センター相談ダイヤル「#7119」も開設していますのでご利用ください。

世界禁煙デーについて

毎年5月31日は世界保健機関(WHO)が定める「世界禁煙デー」であり、日本では5月31日から6月6日を「禁煙週間」と定めています。ニコチンは72時間(3日間)で体内から完全に抜けると言われています。その間、心身への良い効果もいくつか実感できます。

* 20分後…血圧・脈拍が正常になる

* 8時間後…運動能力が改善する(一酸化炭素レベルが正常に達する)

* 48時間後…嗅覚・味覚が回復する(食事がおいしい)

* 72時間後…気管支の収縮がとれて呼吸が楽になる

一本のたばこを吸うことにより血圧は約10mmHg(人によっては20～30mmHg)上昇し、その状態は喫煙後30分継続することが示されています。そして、断続的に吸うことにより血圧は高い状態のまま推移していると考えられます。また、喫煙により一部の降圧薬の作用を減弱させることも知られています。したがって、降圧薬を服用しても喫煙継続例では心血管疾患の予防を充分におこなうことは難しいこととなります。明日から禁煙にチャレンジしてみませんか?

参考文献…一般法人 広島県医師会 喫煙と循環器疾患、福岡県ホムページ「世界禁煙デー」及び「禁煙週間」

令和6年5月 奈良県医師会の学術部会が行う健康相談

お気軽にお問い合わせください

相談日の種類	日時	予約の必要	主催する部会
目の健康相談	5月14日(火) 午後2時～3時	予約必要	奈良県眼科医会
精神科に関する健康相談	5月20日(月) 午後3時～4時	予約必要 ※受付締切5月13日(月)	奈良県医師会 精神々経科部会
内科疾患に関する健康相談	5月22日(水) 午後2時～3時	予約必要	奈良県医師会 内科部会

場所 奈良県医師会館 1階 県民健康サービス室 (近鉄大和八木駅から北へ徒歩7分)

連絡先 〒634-8502 橿原市内膳町5-5-8 奈良県医師会各主催部会

TEL 0744-22-8502 FAX 0744-23-7796

腎臓病にならない生活、なったらすぐに治療!

みなさんの腎臓はお元気ですか？

①尿に異常がある、特に、たんぱく質が尿に漏れている(たんぱく尿)、②腎臓の働き(腎機能)が低下している、これら2つがどちらもなければ腎臓は元気です。腎臓はよほど調子が悪くならないと「調子悪い」と言いません。したがって、みなさんは、自分の腎臓が元気を定期的に調べてあげることが必要です。健診を受けると腎臓の検査が含まれますので、定期健診を活用して腎臓を定期チェックしてください。

腎臓病の予防には、「よい生活習慣」が大切です。よい生活習慣は、①たばこを吸わない、②肥満ややせすぎにならない、③運動習慣を持つ、④健康的な食事をする、などが大切です。このような生活をするとう腎臓は喜びます。また、高血圧や糖尿病

になると腎臓に負担がかかります。血圧や血糖値を適正な値に維持することも腎臓が喜ぶポイントです。

このように頑張っても、腎臓が悪くなることがあります。どんな病気もそうですが、早く見つけて、早く治療することが大切です。最近になって、SGLT-2阻害薬というお薬に腎臓を護る効果が発見されました。このお薬は特に、尿にたんぱくが漏れている方に効果が高いと考えられ、腎臓病になった早期から開始すると、腎臓が悪くなる速度が緩やかになり、腎臓を喜ばせることができます。

腎臓を悲しませない生活を心がけ、定期健診を受け、腎臓が悪いと言われたらできるだけ早くかかりつけ医を受診してください。

奈良県医師会

こんにちは 地域包括支援センターです



～住み慣れた地域で、最後まで自分らしく生活するために～

成年後見制度は、自分らしく安心して暮らすことができるよう、その人の権利を擁護するための制度です。

認知症や障害などが原因で判断能力が不十分になり、自分自身で財産管理や契約などの法律行為を行うことが難しい場合に、家庭裁判所が適任と思われる成年後見人等を選任し、本人を保護・支援します。(後見人等には、裁判所が決定した報酬を支払う必要があります。)



例えば、医療や福祉サービスの手続きや契約が難しくてわからない場合には、成年後見人等がわかりやすく説明してくれたり、本人に代わって手続きや契約をしてくれたりします。また、年金や給付金の受け取り、公共料金や介護サービス費用の支払いなどの日常的な金銭管理、預貯金や不動産の管理、遺産分割協議への代理参加など、財産の管理をしてもらえます。

用語や仕組みが難しく「私には関係ない」と敬遠されがちですが、住み慣れた地域で、最後まで自分らしく生活するための大切な制度です。

成年後見制度の申請は住所地の家庭裁判所で行いますが、詳しい内容や手続きについては、厚生労働省の「成年後見はやわかりサイト」 <https://guardianship.mhlw.go.jp/> でご確認ください。



地域包括支援センターでも制度や手続きの説明・相談をお受けしています。お気軽にご相談ください。

☆出前介護相談のご案内

○介護疲れで話を聴いてほしい ○介護の仕方を教えてほしい ○介護制度に関すること 等々
(秘密は厳守いたします)

担当者がご自宅に訪問し、介護のご相談に対応いたします。

地域包括支援センターへお気軽にご連絡ください。

☆障がい者介護相談のご案内

障害のある方やそのご家族を対象に暮らしの事、将来的な事、生活上の心配事等々の相談をお受けするため、東吉野村役場にて窓口を開設しています。

例えば、

『人と話したり関わるのが苦手・・・だけど外に出たい。何か方法はないかな?』

『福祉サービスってどうやったら使えるの?どんなものがあるの?』

『高齢になってきて、子供の将来が心配・・・。』 e t c .

下記の日程で来所もしくはお電話にて相談員が対応いたします。

日 時 5月15日(水) 13時～16時 場 所 役場1階会議室

TEL 42-0441(住民福祉課) ※担当相談員にお繋ぎします。

※足を運ぶのはちょっと・・・『でも、直接話を聞いて欲しい!』という方は事前に上記連絡先にお知らせしていただければ訪問させていただきます。

※相談窓口開設日以外でも、生活相談センターのどかへ直接電話相談可能です。

TEL 0747-53-2153へご連絡いただければ相談員が対応いたします。

(のどか開所日 月曜～金曜9時～17時30分/第1・第3土曜13時～17時)

こころやあい社協

当日は村内外問わず誰でも参加していただけるように準備して、来場者の方もたくさん来ていただき、よもぎ餅144個が完売しました。

『花より団子、団子より着物姿』を楽しみに観に来ていただいた方もいて、宝蔵寺がとてもしゃやかな会場となり、熱気で蕾が少し膨らみました。

着物リメイク学校で作った日傘を着物に合わせて、写真を撮りました。





☆桜を楽しむ会

3月28日に桜を楽しむ会を木津の宝蔵寺で開催しました。

実は昨年3月末に木津の宝蔵寺で着物を着て、お茶会をする計画を立てていましたが、コロナ禍で5類感染にまだ位置づけされていなかったため、実施することができませんでした。

昨年、秋に初めて紅葉を楽しむ会をふるさと村で実施して、当日はどしゃぶりの雨でしたが、実施後の反響がとても大きくて、これからますます広がる予感がありました。

定員が15名と限りある中で、今回は昨年から引き続き参加してくれた方もいますが、新しい顔ぶれの方が期待を膨らませて申し込んでいただくことがとても多かったです。

今回、天気には恵まれましたが、しだれ桜が例年より開花が遅くて、桜が咲いている下で、着物姿で写真を撮ることは叶いませんでしたが、1年越しにようやく実現できたことに深く感謝しています。



愛ふれ ころやあい社協

☆石川県七尾市の災害支援に参加

この度、東吉野村社会福祉協議会より職員派遣として4月13日から19日の7日間、七尾市社会福祉協議会の災害支援に行っていました。

石川県七尾市は、石川県北部で能登半島の中央に位置して、1市3町が平成の大合併をして、人口47,804人の世帯数21,556世帯と大きな市で、地理的にもかなり広範囲の地域であります。

今回の能登半島地震により住家被害が全壊342カ所、半壊2600カ所、一部破損が9320カ所と甚大な被害を受け、現在、避難所22カ所で462名が避難をされている状況で、ようやく4月1日に水道が全地区通水完了したところであります。

以前、私は平成23年の東日本大震災で宮城県気仙沼市に9日間、平成28年の熊本地震で熊本県西原村に6日間災害支援で派遣されましたが、今回の能登半島地震はこれまでとは状況が全く異なるものでした。

今回、被災地の災害ボランティアセンターの運営支援に携わりましたが、被災地の道路状況が悪くて、ボランティアの受け入れがなかなか進まない状況の中、七尾市ではボランティアの宿泊拠点としてテント村が設営されており、その場所から毎日100名前後のボランティアの方が被災地に來られて、活動されています。

ボランティアは男女問わず、若い人から高齢者、経験のある人から初めての方まで、様々な方が被災地に駆けつけてくれて、中には40日間毎日活動しているボランティアの方もいます。

ボランティア活動は実際、現場に行くと、がれきや家具などの撤去作業があれば、その運び込まれてくる災害ゴミを12種類に仕分けをして仮置き場に運び込む作業もあり、まだまだ困っていても声に出せない人もいますので、ボランティアがチラシを手配りしたり、地域ごとに1件1件聞き取り調査をしたりとボランティアの活動も多様化してきています。

今もなお被災された方は不安な日々を過ごしている中で、避難所で生活している人もひとりふたりと家に戻って行かれますが、復興にはまだまだほど遠く、残された方はさらに不安となり、心細く感じている人もいます。

東吉野村のわたしたちに今できることは何かもう一度考えてみてください。

義援金で寄附すること、現地に赴きボランティア活動することはもちろん、被災地を忘れないで見守ること、自分たちで災害の備えをより強化することが大切です。

つい先日、台湾地震や愛媛県と高知県で大きな地震がありました。

いつ起こるかわからない災害に備えて、一番大事なことは、助け合いと支え合いが重要となります。

令和6年度の世代交流かふえでは『地域防災』をテーマに地域の皆さんとじっくり防災のことについて話し合い、自分が能登半島地震災害支援に行っていて感じたことや学んだことを少しお話しさせてもらい、今後の防災活動に活かしていただきたいと思います。



七尾市災害ボランティアセンター
ボランティアが着用するビブス



給食センターだより5月号



生活リズムを見直そう



新緑が目には鮮やかな季節となりました。子どもたちは新しい環境にも慣れてきたようで、給食の準備や後片付けを協力してスムーズに進めている様子が見られます。

新年度が始まって1か月がたちましたが、心や体に疲れが出ていないでしょうか？ 朝なかなか起きられなかったり、日中ボーッとしたり、食欲がないなど、気になる症状がある場合は、生活リズムを見直してみましよう。

生活リズムを整えるためのポイント

<p>起きたら、朝日を浴びる</p> 	<p>朝食をよくかんで食べる</p>  <p>朝食後に、トイレへ行く習慣をつけましょう。</p> 	<p>昼間は外で体を動かす</p> 	<p>食事は決まった時間に食べる</p> 	<p>早めに布団に入る</p>  <p>寝る前に、ゲーム機やスマホを見るのはやめましょう。</p> 
---	--	--	--	---

学校給食の食事内容について



給食は残さず食べなくちゃいけないの？



学校給食の献立は、文部科学省が定める「学校給食摂取基準」に基づき、栄養士が作成しています。1日に必要な栄養量の1/3程度を基本に、不足しがちなカルシウムやビタミン類は多めにとれるよう考慮し、食材や調理方法を工夫して提供します。残さず食べることで、必要な栄養をしっかりとることができますので、食べられる人は、盛り付けられた量を食べ切るよう心がけましょう。

苦手な食べ物があったり、食べられる量が少なかったり、給食を食べることに不安を感じている人は、無理をしなくて大丈夫です。成長するにつれて、だんだんと食べられるようになりますので、少しずつ慣れていきましょう。

★協力して準備をし、食べる時間を長くとれるようにすることが大切です。



★楽しい雰囲気ですると、よりおいしく感じます。



文藝



ひがしよしの

令和六年三月二十六日青嶺俳句会から

水野露草 選評

◆特選の部

鳥声も消されてゐたる雪解川 松谷 忠則

評

三月の句会は、本村東部の名水百選に選ばれている「七滝八壺」を吟行した。

掲句は、伊勢辻山を源としている「七滝八壺」から注いでいる大又川を詠んでいる。

作者は、鳥の声も消される程の雪解けの川の音に驚きの声をあげているのである。

太古より流れ出づる「七滝八壺」を凝視した佳句である。

檀香梅活けて茶亭の釜の音

評

句会は、大豆生の「ふるさと村」の「ほたるの館」をお借りした。

句会の前には、本村小在住の裏千家盛口彰子先生の茶の湯の接待を受けた。

床の間に「柳緑花紅」の掛軸と檀香梅の一枝が活けられた茶室に、一服の御薄を頂いた。

作者は、物音のしない茶亭で茶釜の湯の沸く音に耳を傾けているのであろう。

静かな佇まいの感じる句である。

七滝のたぎり落ちたり岩煙草

評

「七滝八壺」は、台高山脈より湧き出る清水が連瀑を形成している。

作者は、滝の音を耳にしながら、岩肌に咲く岩煙草に目を送っているのである。

視覚と聴覚に訴えた句である。

宮下 俊二

濱田貴美子

◆準特選の部

春障子花衣てふ和菓子愛で
鶯や雲湧く山へ雲動き
春日差量に届く茶席かな

◆佳作の部

花木五倍子奥へ奥へと山に入る
吟行を終へ来て春の茶の湯かな
樹々の間を勢ひ曲がる春の滝
檀香梅一枝茶室の凜として
草の芽に滝の飛沫が弾け飛ぶ
深吉野の此処が源流木々芽吹く
脈々と七滝八壺春の水
大川へすべり落ちる春の滝
利休忌の滴る雨に花開く
憂き心初音届きて晴れやかに
きらきらと光と影の春の滝
うつすらと山並隠す春の雪
春茶会西善菓子に歎の声

◆入選の部

椿挿して会話途切れぬ茶席かな
春雨に木々の名乗の始りぬ
石に添ふ踊草の輪になりて
魚止の滝まで行かず鳥の恋
流鶯や母出生の里に来て
太古よりの七滝八壺に春風が
連瀑を老杉包むる初音かな
祭神は罔象女神水温む
麗らかや和生誓子の句碑めぐり
轟々と落つるしぶきに春の風
一羽飛び一羽応へて鳥の恋
一服を嗜む日なか炉の名残
七滝にしぶき飛び散り春の虹
宿木の枝冬木立飾り立て
春寒し持ち重りする心かな
さゆらぎのまだかまだかと初桜
雲厚し降ればうるほふ木の芽時
雨だれに桜の芽ぶき映りをり

池田美砂子
前田 景子
辻 佐和子

前田 景子
池垣 昭美
辻 佐和子
濱田貴美子
秋吉 正朝
伊藤志津子
松谷 忠則
池田美砂子
川村 貞子
秋吉 雅子
宮崎 成子
宮崎 利一
宮下 俊二

前田 景子
池垣 昭美
辻 佐和子
濱田貴美子
秋吉 正朝
伊藤志津子
伊藤志津子
松谷 忠則
池田美砂子
川村 貞子
川村 貞子
秋吉 雅子
秋吉 雅子
宮崎 成子
宮崎 利一

種芋を植ゑたる土のやはらかし
深吉野に七滝落ちて春の川
宮崎 利一
宮下 俊二

一般投句(短歌)

四月になって急に温度が上昇し
日本国土はさくらでうまる
元林マスマ
老人がさくらの苗を川土手に
「わしが死んでもさくらは残る」と
元林マスマ
あじさいに半裸になったでで虫が
気持よさそに五月雨あびる
元林マスマ
鶯の鳴き声聞こゆ寺坂や
口短調にも真似て応へる
福井メイ子
花冷に去年と同じ道通る
呼ばれたる心地す大桜
福井メイ子

朝毎にパン焼くことの幸せに
戦火広がる国を憂ひぬ
浦田由美子
じゃが芋を植へいし事も楽しみに
この地に根づきて四〇年経し
浦田由美子
幾年を育てし多肉植物の
名をば見つけり十二の巻と
浦田由美子
鳥よけ網の取りつけに無我夢中
気付けば陽は西に身は冷たく
辻 由美子
ひっそりと固まり咲きすクリスマスローズ
うなだれし花に頬近づけん
辻 由美子
一般投句(川柳)
今が旬新芽やわらかほろ苦く
植平 佳伸
ゲートボール帽子忘れて光る君
植平 佳伸
通院も好かれるように気を遣い
植平 佳伸